

中村俊定文庫
文庫 18
832



佛一を傳ひく中へ流りの寂を致し
他道の諸徳に乞ふちひうこぶんを承ふ
あしを承て下へ普く芭蕉の徳と傳ふ
養ふ心の中其の号祖うへ無道の太子
西りとしてちやま詳く希代の名心也つ人
支考ふるそ風物血脈を伝ひて角を来
徳その実徳をいつさしち支草瓦音涼菟
北枝各なるの風物をうりまそれといひ是と
ひい一人あ子のはたわの多し然るふちうこ致
士朗二道秀月み等好老而者出て風依の
約く自在の古を承まも次今和世と盛
しそ文いふるれも名を朽ぬそのおれて古
今如情あると葉をも未長く殊さなるとも
を物て古今百考流し類くをまらたきとある
人柄本へのせよとちあしあすさう物名
すりる作老も年々眼力おしく福を承あや
まうとまらた婦をい花ふとさうの境梅
ようそ是に載す更にそま巻の思ひもさ

流し多難を世集としてやつ夢の仲とと成る

天保二年立秋象浮於桂山

林来迹



芭蕉

為の穂

とほろ

ふれ

稲書也



芭蕉翁ハ伊賀の上野の養老堂家子也此武門也少く在年
 少して官を辞して武居江戸小石川此水道に位をすに年
 後天和年中に深川の菴より一まゆを志し一のん
 ちるをきいぬしと芭蕉一が臥せり侘名枕青号ハ風羅坊
 從從正風中興の同組なり元三十七文小して云下に芭蕉翁ハ
 稱せしきし又ありしと也東西南北に於て流の柳を
 定りて風雅と致くに法正正風一掃しては翁と作く事
 筆に及り元禄七十月あるこふ在て病に卒十年丙十一
 江戸東條の養老寺に葬り事終焉の記に云一碑名表ハ
 丈草表ハ支考の書く作は翁一代の徳業アさく思ある
 只作一信十ハ

和歌

何

たよ

そ

弘の申

其角



晋其角狂而常と號す蕉門の一人にして梅子其の
 角風と号して一風を起す又俗に玄教篇を著す其
 列傳の考也医家に於て性ハ實井氏志くも
 医術を名し路子蕉つ入く西風の傳説と業也
 又希代の一お也

ま
く
し

紙
子
れ

や
を

懐
く
る
ノ

お
う
ま



僧お孝ハ尾品大山の産也壯年中一々武つと
 辨して物部一紙ふ松下の山上一隠れ蕉門の
 賢客好り常に詩と多し書と好むは三色
 門戸故因て終て出て予は兼經と讀事平生也
 病に伏て卒す年以千にカ

志林



然如

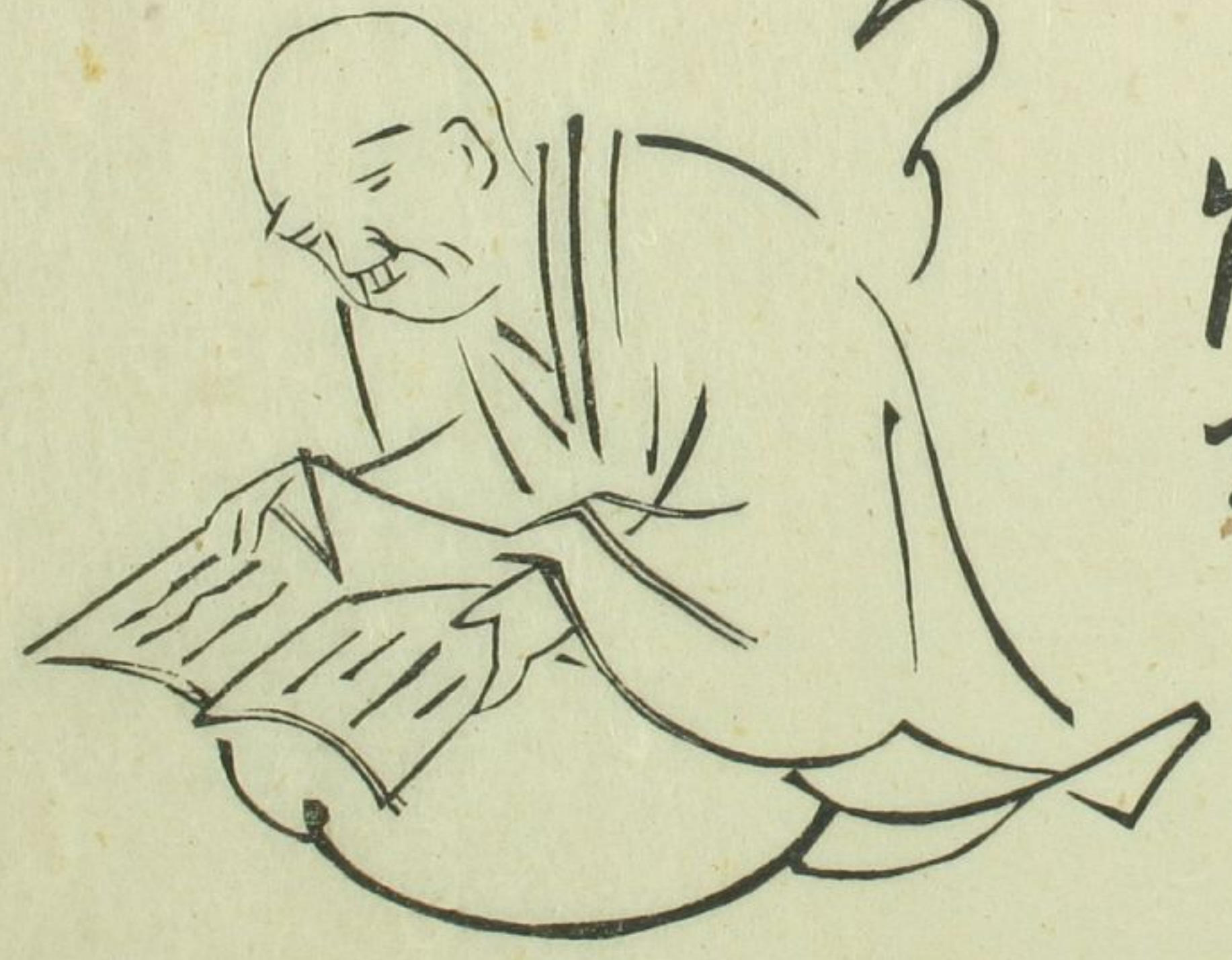
あれを

こぬれを

神たき

去来ハ肥前ノ寿在ルリ好ムコト此カモト陸ノ洛陽ノ
 安居ナシ性ハ向井氏中華蕉門ノ高第也号ハ
 落柳舎ト号シタル又翁ノ在ナリト云々師ト
 陸ノ猿蓑ヲ撰ム元禄十年九月病ニ由リテ死
 年五十二

鼠書



魂
 心
 心
 心

百

五十一

嵐雪性ハ股初氏但一少れの毒とさしと不許
 風物と業と一氏存江元と捨ふ燕門の言等好り
 仙書撰作多しと字ケと焼矢セーヤむ石見之毒に
 別してあ家一

惟子此

福

子

後

子

文考



うとかりし人も際く清きふらね
 種荷てふのすしりや夕月夜
 字や字の位おしむるふあは
 土用丁こしあまの路々
 二日月花子夜々々不二乃雨
 正月と逆しそ笑ふあまの
 密書も書きてまきあまのちか
 あまのいとまきくまきあまのちか

羽隣
 玉芝
 三至
 布山
 青乳
 渭南
 應女
 十丈

清風 <small>人保田合腐 号在妹</small>	渭虹 <small>同上 号在妹</small>	万頼 <small>丹後人</small>	茶海 <small>り飾</small>	風也 <small>系守人</small>
呈明 <small>日 京守人</small>	賃僕 <small>同上</small>	民見 <small>羽大館 号在妹</small>	寸常 <small>塩越人</small>	月桂 <small>酒田人</small>
桂之 <small>酒田人</small>	何道 <small>同上 号在妹</small>	日人 <small>仙舟 石巻</small>	鼠外 <small>甲加人</small>	花仙 <small>羽院内人</small>
北溟 <small>有ア 宮直</small>	乙人 <small>左内上平 清水坊</small>	羽隣 <small>羽在入</small>	玉芝 <small>同上</small>	三至 <small>羽大伴人</small>
布山 <small>奥 名取人</small>	青乳 <small>羽隣 川口氏</small>	渭南 <small>久保田 備</small>	應女 <small>京守人</small>	十丈 <small>白戸人 今合合</small>

月石

ほと
 ふり

あゆ

あゆ

兼賞





天は不こ

日の

こしうあし

限り

年

葛こ



樽好すそ

系紀

こみけ
年

そよこ

き

南月如

南正吉

一

所抑

士朗



蒼丸

芒茶

ま

列原

と



五月の

素彦

安太

在

ハフス

七二



灯の

モヨホ

風あり

桐

葉

宛斗



青牛

朝あさや

花はなの

ふゆふゆ

小こを



生なま海うみ草くさ

あは

然しかし

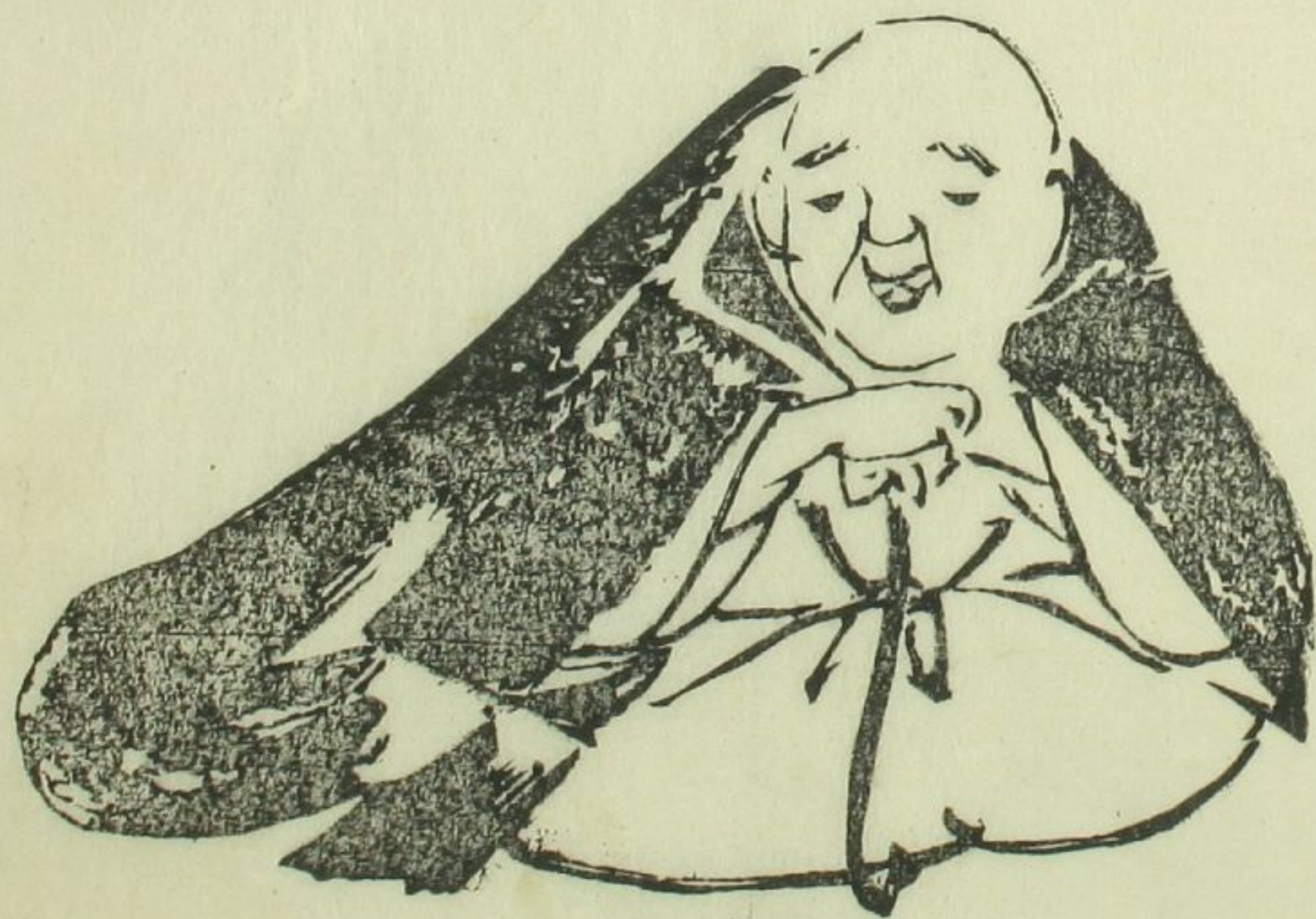
云いふ

ああはあはあはあ

子こ休やす



長齋
 初々
 ち
 極袖
 ち
 ち
 画の



秋子
 中
 黄
 延
 素々



おしやう

とこ

花の

いろ

あは

井蛙

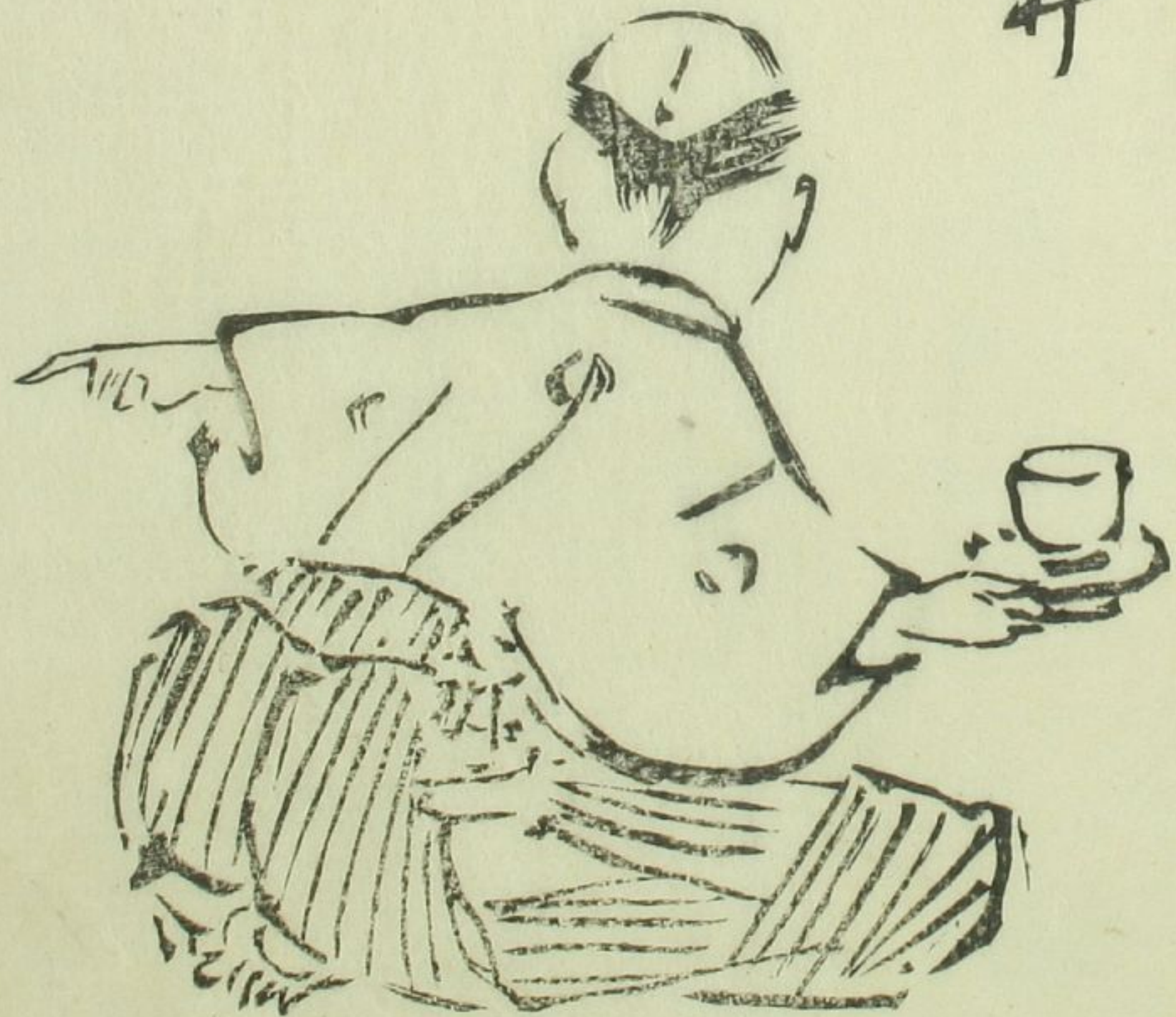


事

あは

人の様

あの子



あきうかや

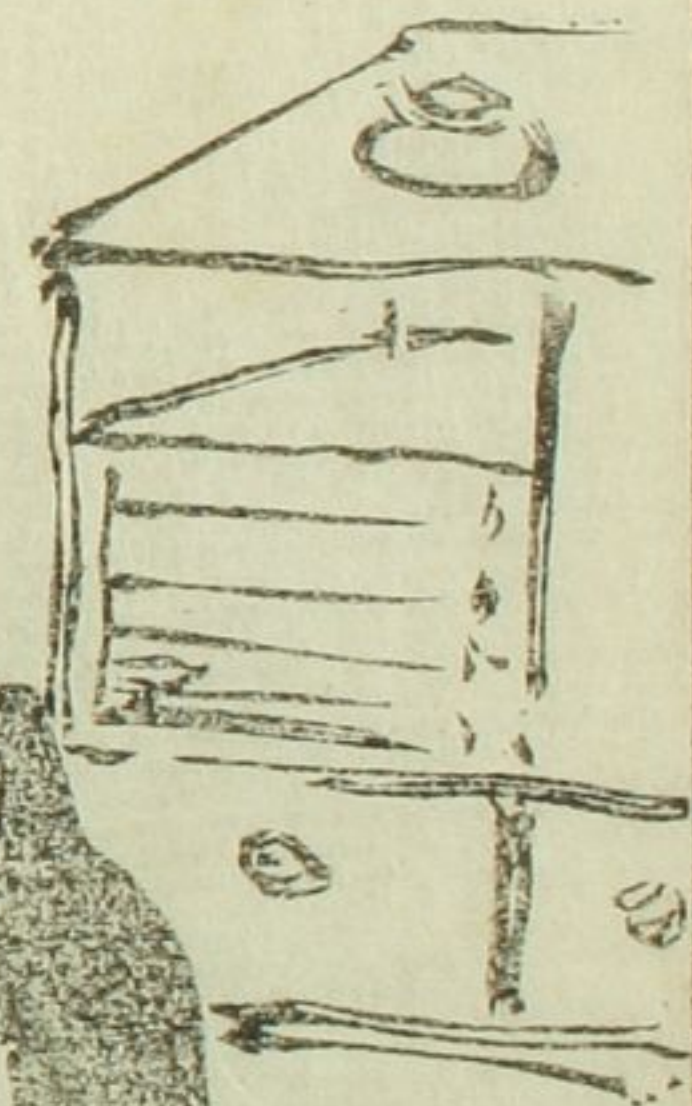
れき

高

咳

うき

可随



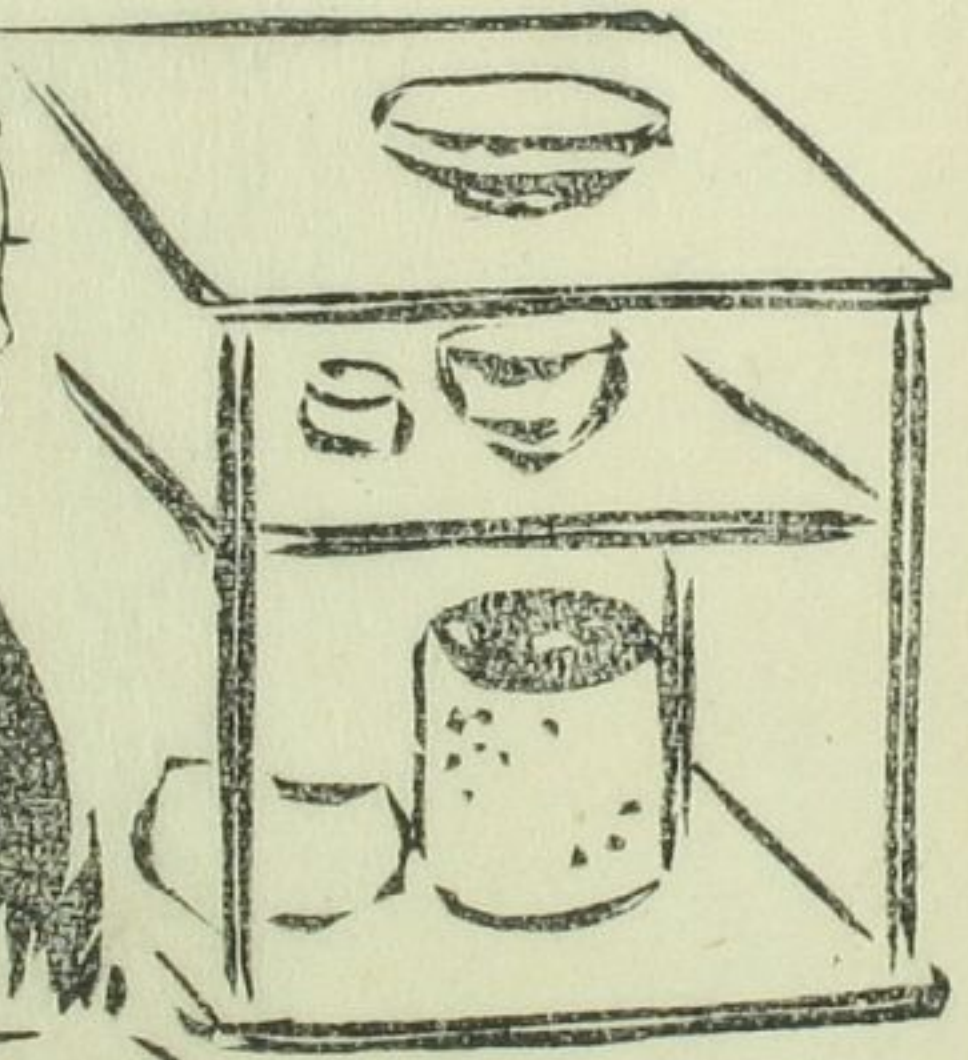
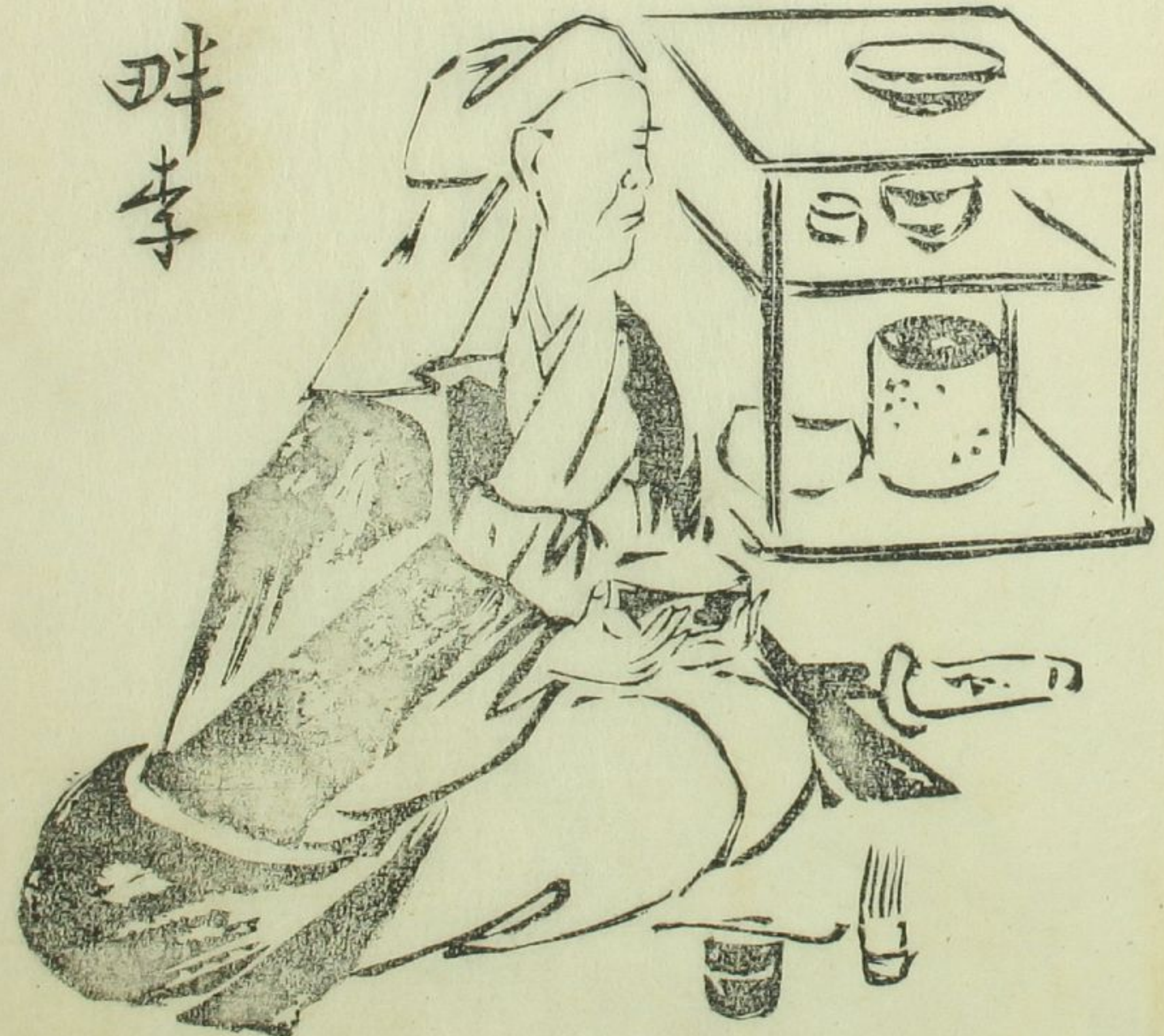
破後

起き

馬

奴のきや

畔李



少々天の

御

七夜

美

笠

舟眉



侍

定家

中

書

花見

毒

栞室



埋火也

音

白

比
と

棟堂



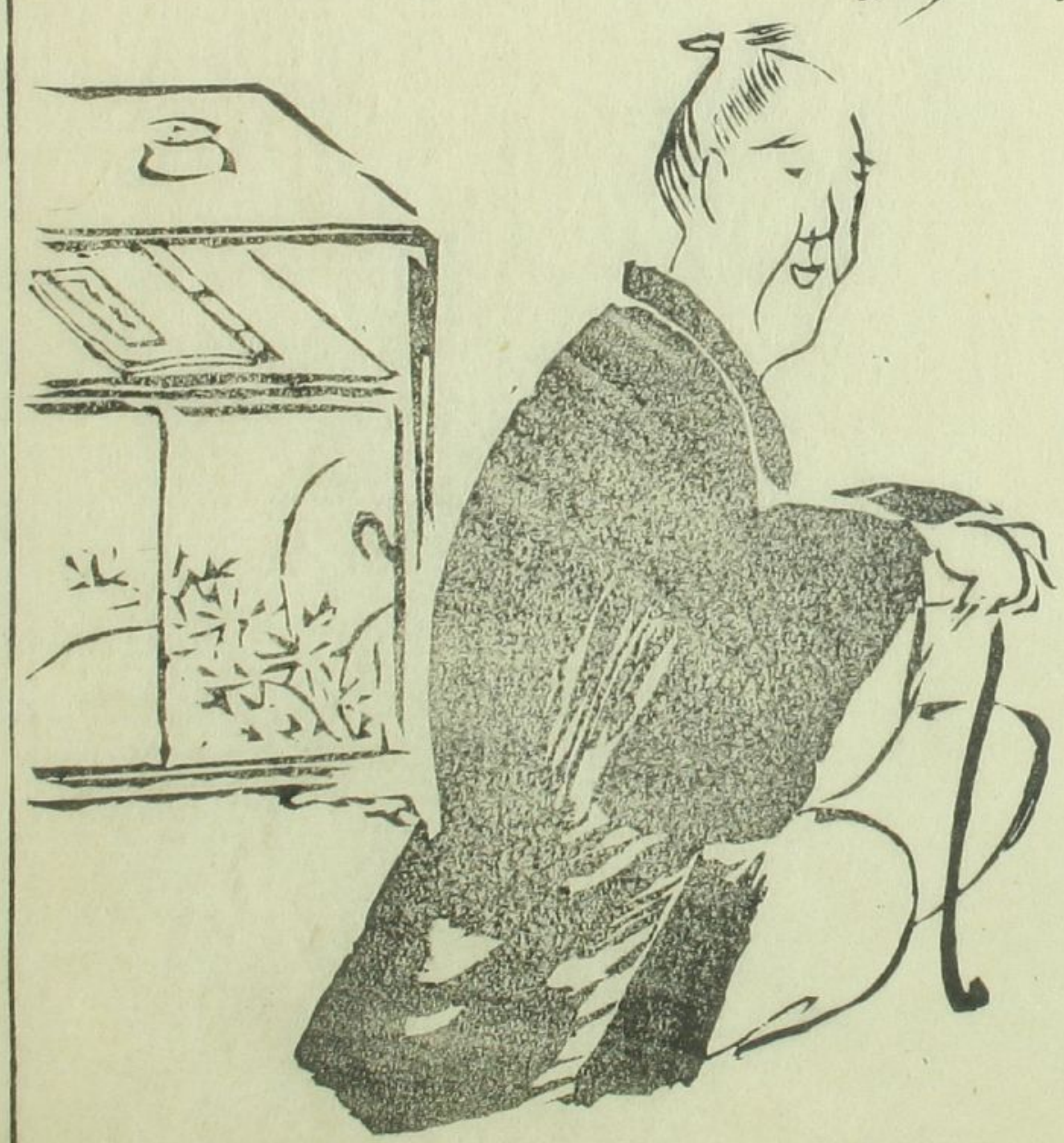
五頁

吃

白

し

名



多雪也

乾の

文は

次
くはふ

白佛



哲堂

花より

十條の

文は

みくもあま



陣
の

声

細
目

多
好

行
之
事



立
明

世
の
道
義
乃

茶
花

多
好

白

好

茶

仙
友



百

士

谷雄
 ほろこし素
 衣乃喜こや
 くとりあた



起し乃

乃乃

乃乃

乃乃

布序



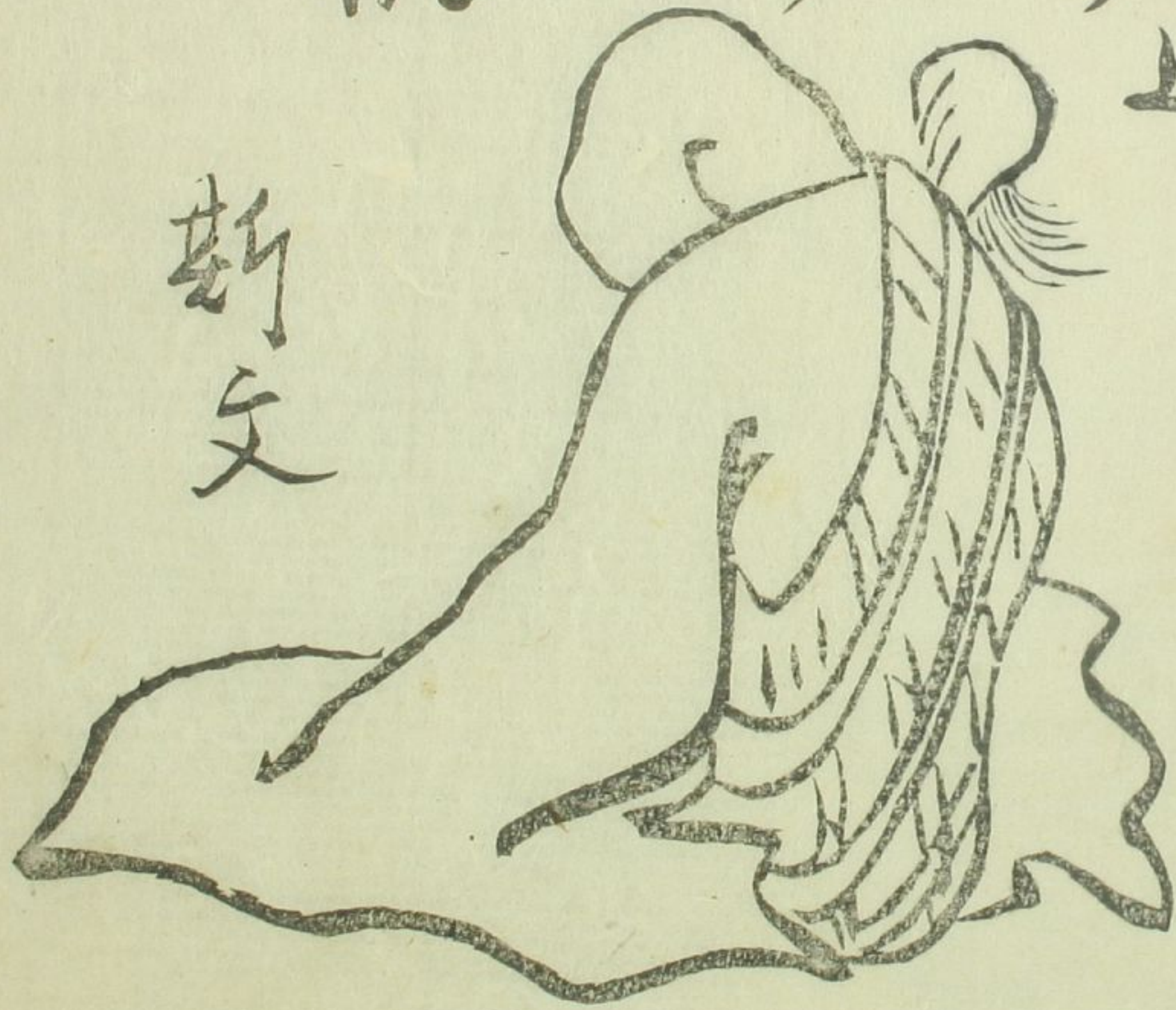
二日月

み山

しをに

ものの上

新文



大矢乃

うし

や

大井

川

兔月



子をくいて

くを

き

あひの

きしを

あひの
あひの



よからあひの

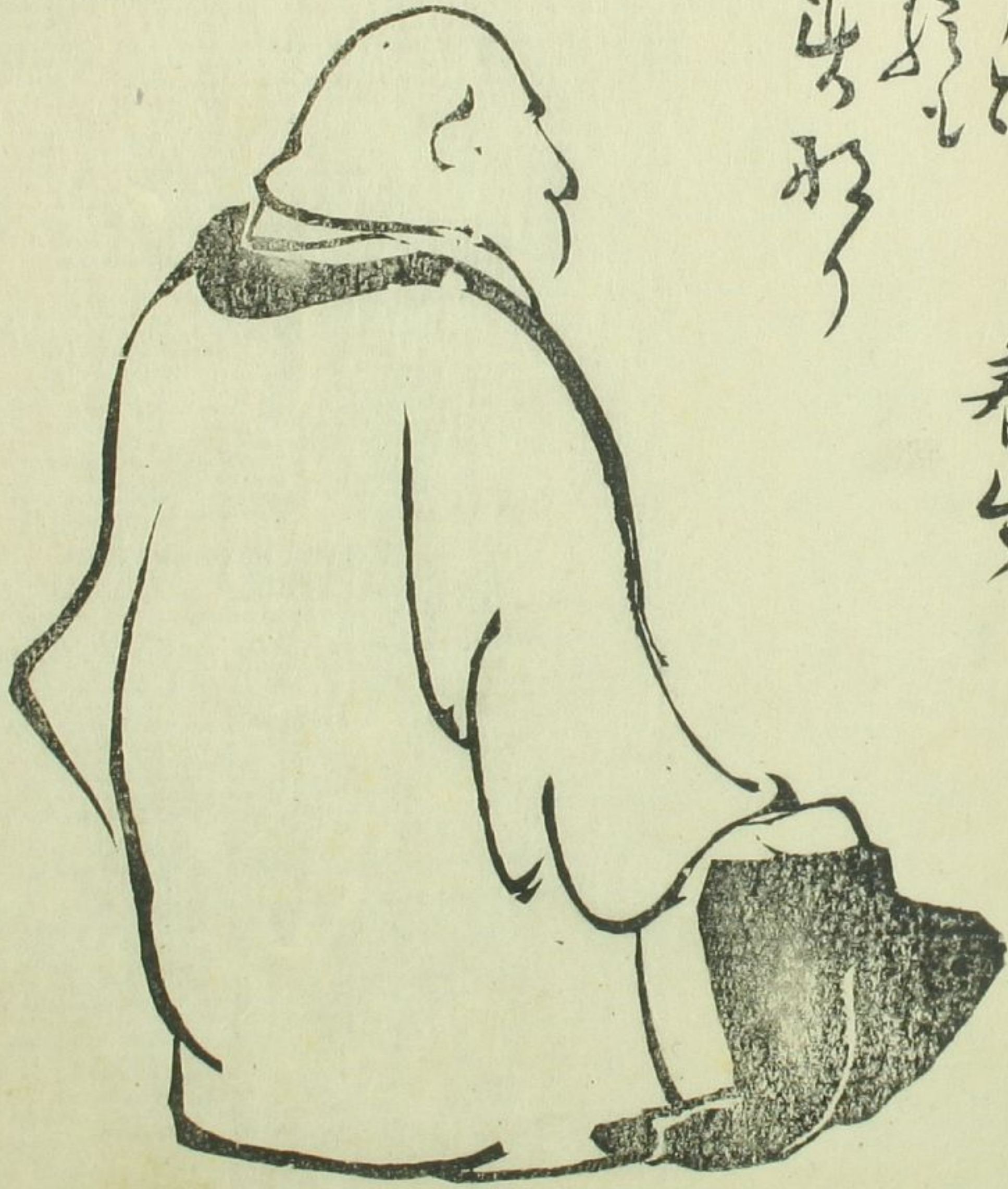
月

あひの

あひの

あひの





海の音

春生
あまのこ
あまのこ
あまのこ

春生



あまのこ

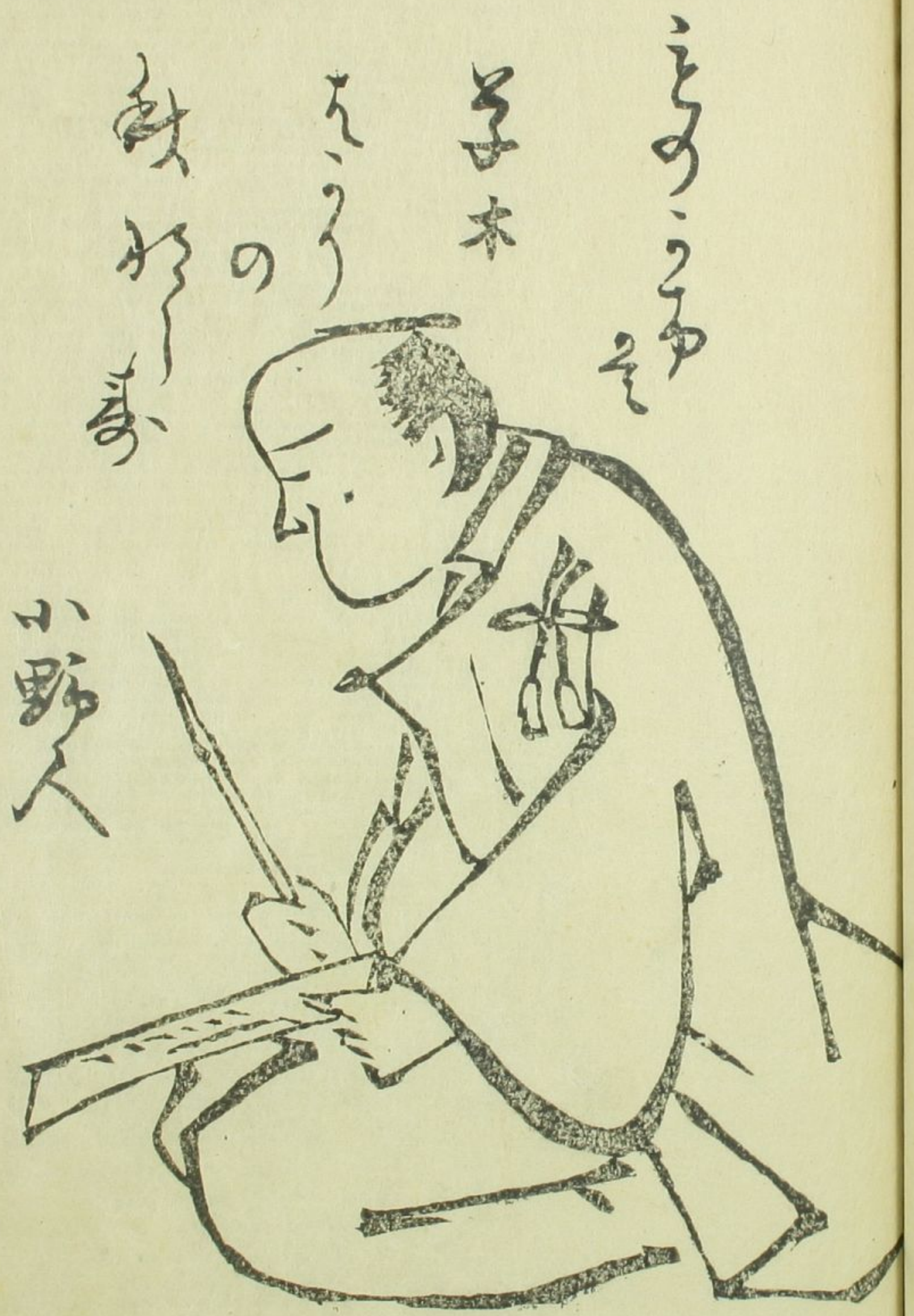
あまのこ

あまのこ

あまのこ

あまのこ

あまのこ



さくら

子木

さくら

の
あけ
あ

小野人



茶湖

夕月

さくら

菴と

さくら

宗賢

粘く子行

浴巾

佛

とたろ



玉屑

とろろ

藪如

眼を

とね花乃



百

漢方一書

又云

好入乃

通乃

長成



山合乃

結文

切

好母

好書

蕉雨



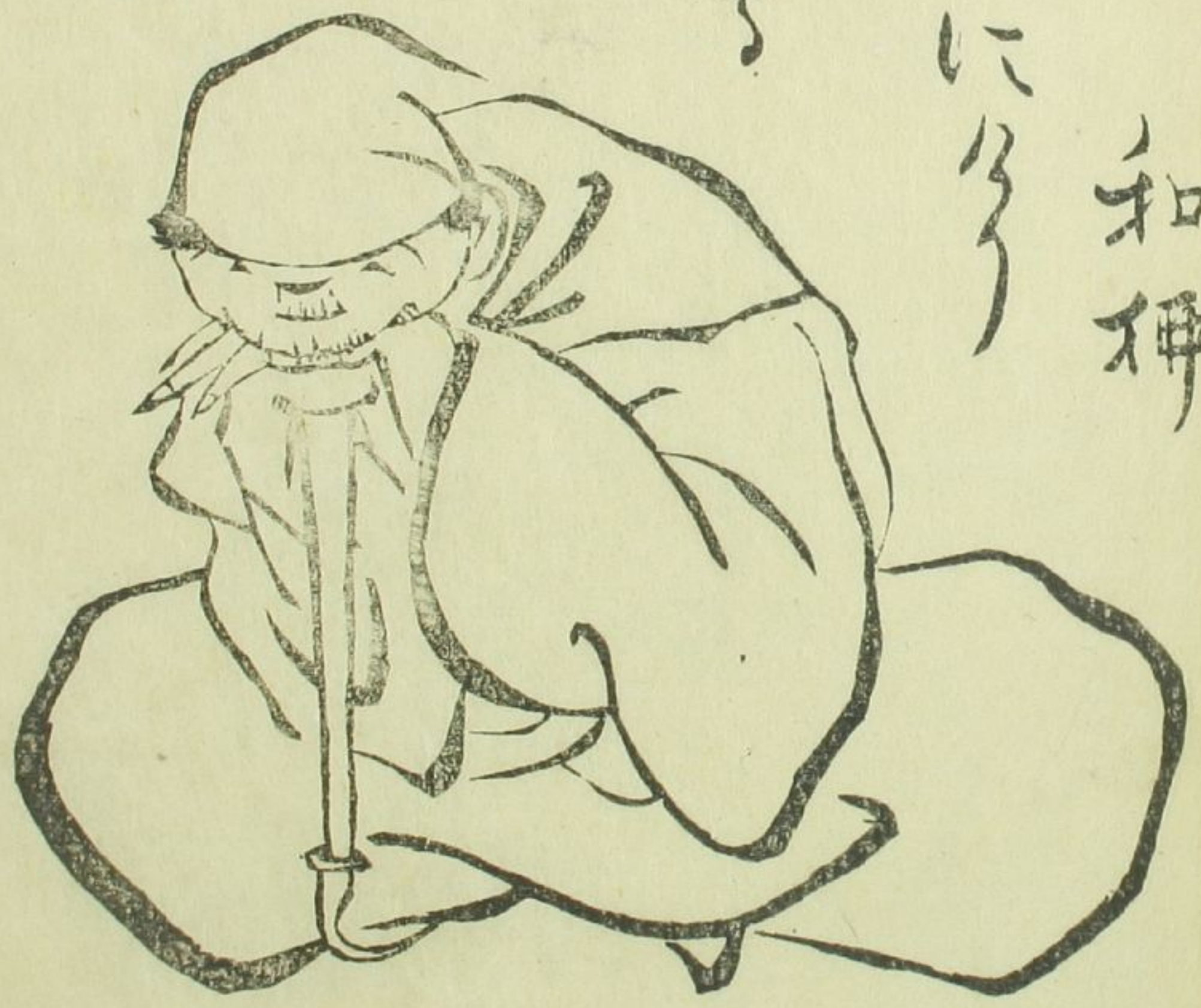
と朝
と

と
と

草
草

夕
夕

和
押



そ
と

猫
の
尾

ふ
し

瓦
の
花

昔
長





花さき

風の

かほりや

こゝろ

とせり



い佛

作り

あゝ木

棟おし

九菰

あゝ夫

あゝいそ

はや

朝の

様

宗こ



百

三

史あし

す

維

子

幸

雨乞



百

三

御風

し

茶子

か

の

あま

吊邊



一茶

子の

お

す

入相の



八

物乃

よこゆ

飛

え

う



ち梅

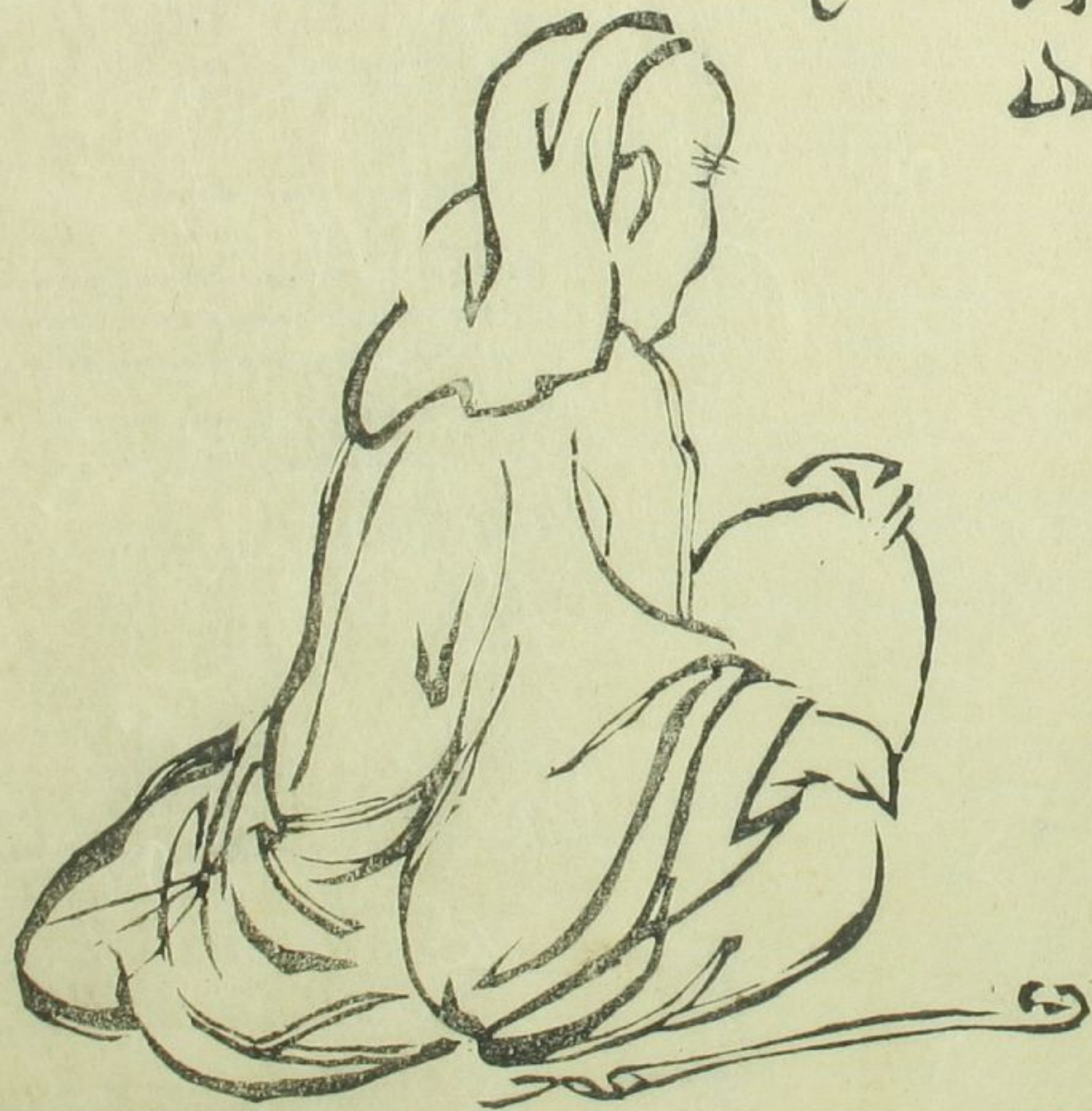
對山

うの

ち

や

え



ふしん

しる

岸の

花咲ぬ

栞堂



戸招車

持ち出す

市に

高橋の

長屋



山幸高し

さくら

花

つらね

百地



出た月

如松

後一板の

さくら

う



新しき

入り

棟の
た

不
碎



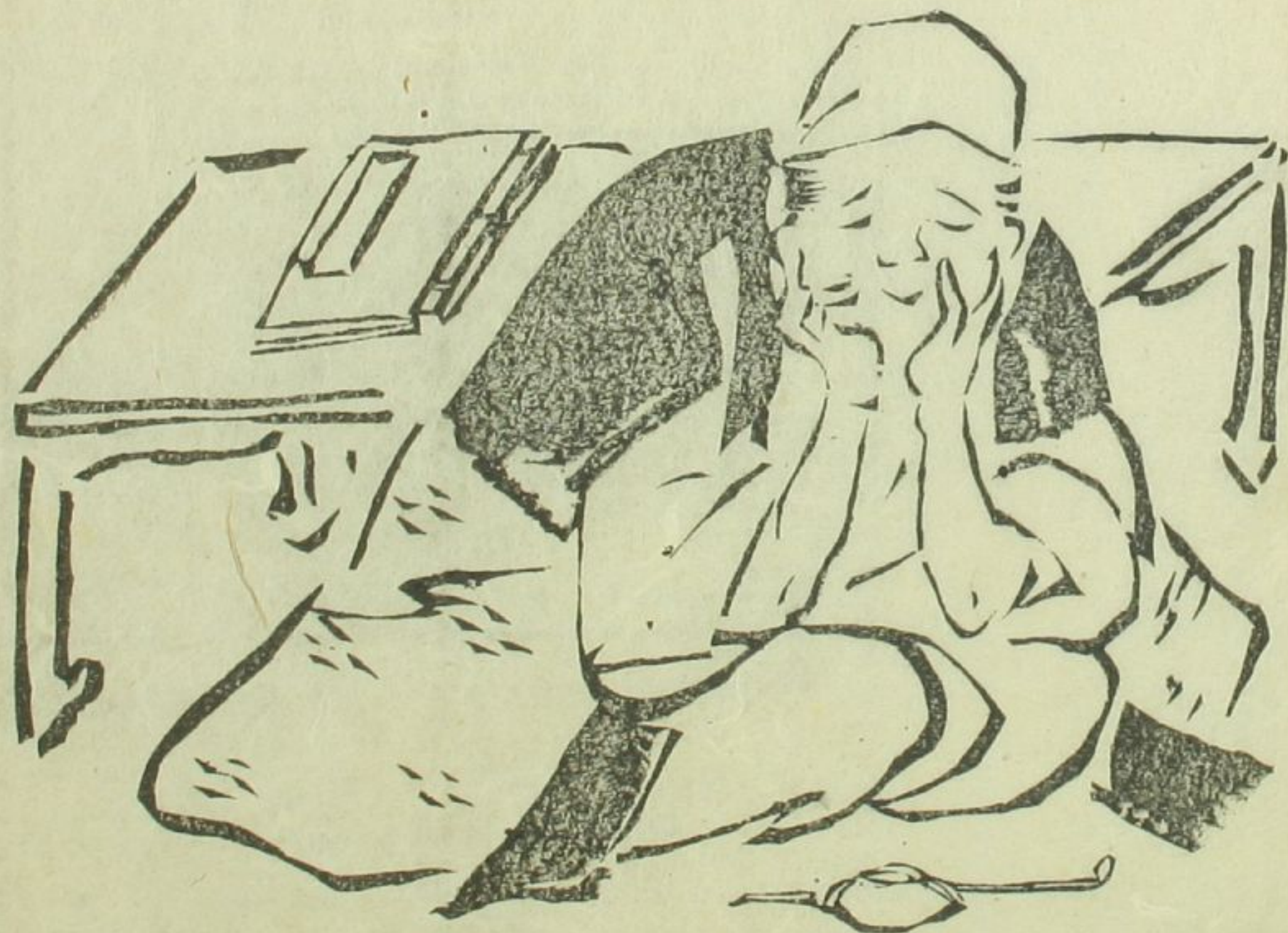
ワタシ

の

ま

水の
中

彩
花



山吹草

葉の
いろ

こぼれ
ぬ

春



梅の
花

すま
むし

あつ
ま

あつ
ま



母中一

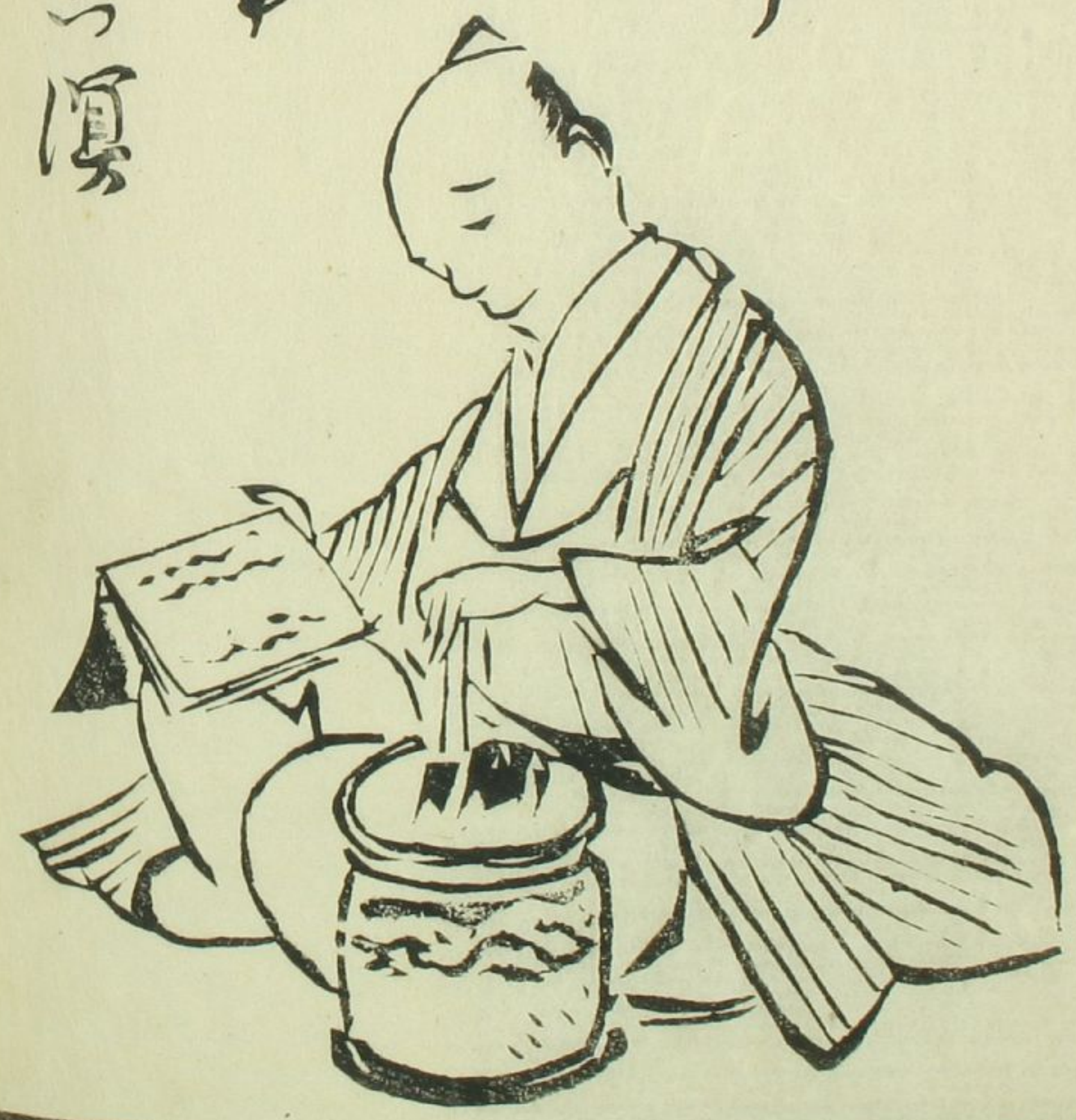
ろくし

かお

小葉

くち

おん



鈍又

子の標

とと

尾を

手祢



うがきもの

冢を

ま

ま

ま

桐木



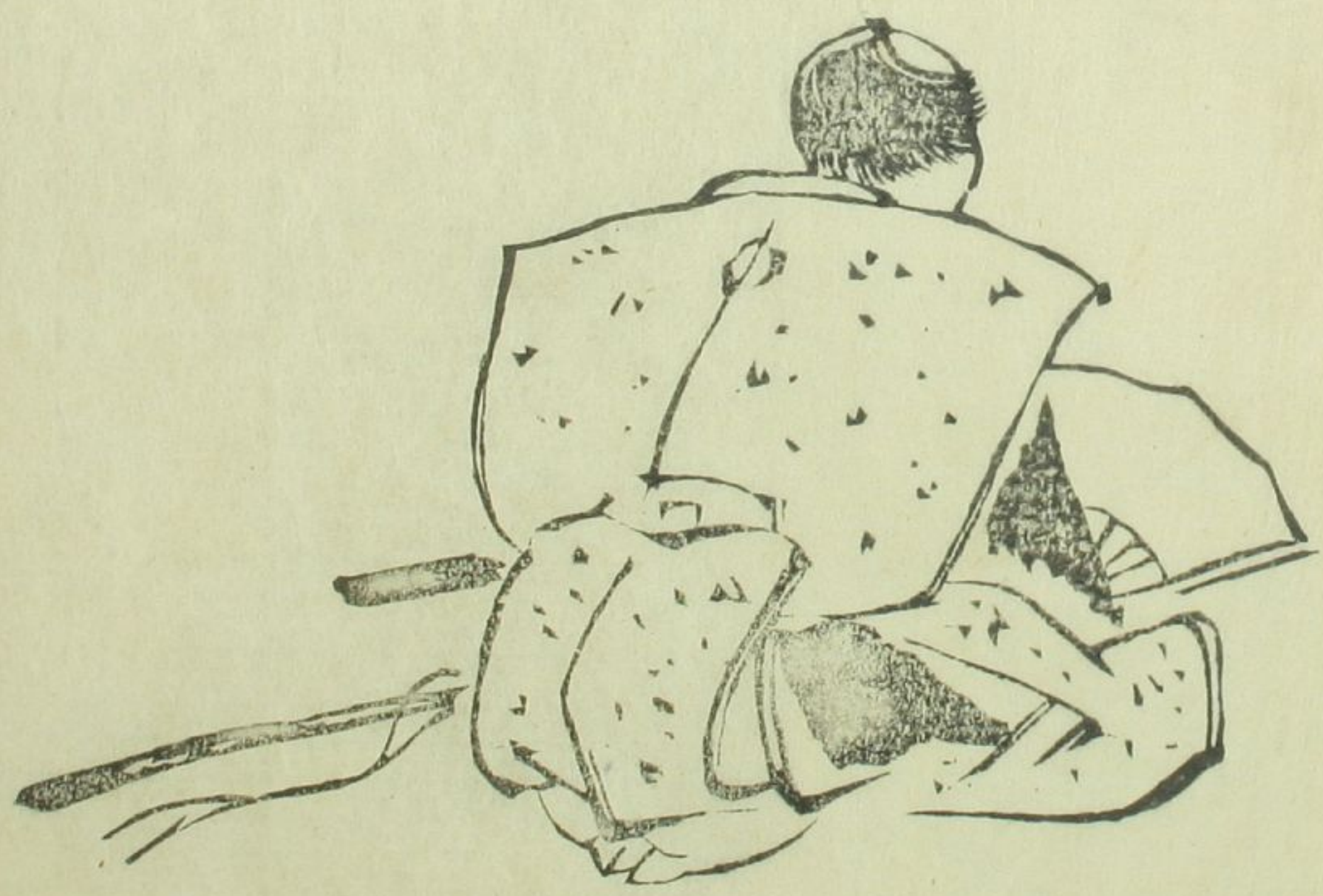
し樹

泊る

蚊帳の

すえおわ

こね



一人住を

月乃

らよ

高の山

高峰



ぬすまき

新とさ

さ

木の

さ

時

鳥籠



日のちり

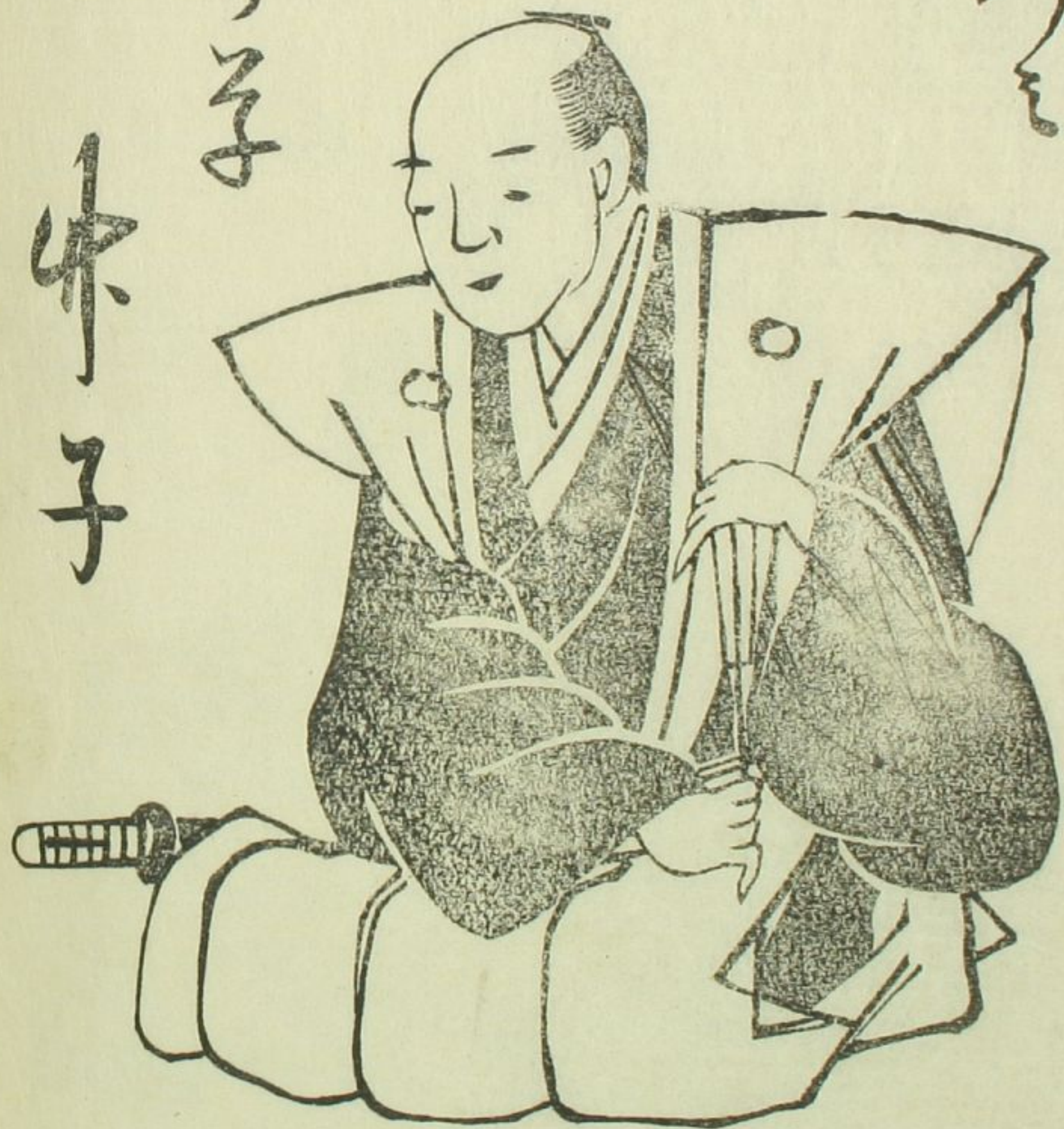
白い

呆

ぬ

福寿子

中子



基ノ巻

ちり月

ちり

ちりに

ちり



百

嘆
朽
母

り
を

お
は

う
う
う

お
う
う
う

お
う
う



鶴
千

あ
の
き

あ
ん

い

た
の
あ
を



多彩の

ふたね

小中坊

つね
杖

分川



山
之
守

心
也

遠
者

黄
多
乃

布
川



秋の月
 有佳
 秋の月
 有佳
 秋の月
 有佳



ちろ、者の
 かし、者の
 子、者の

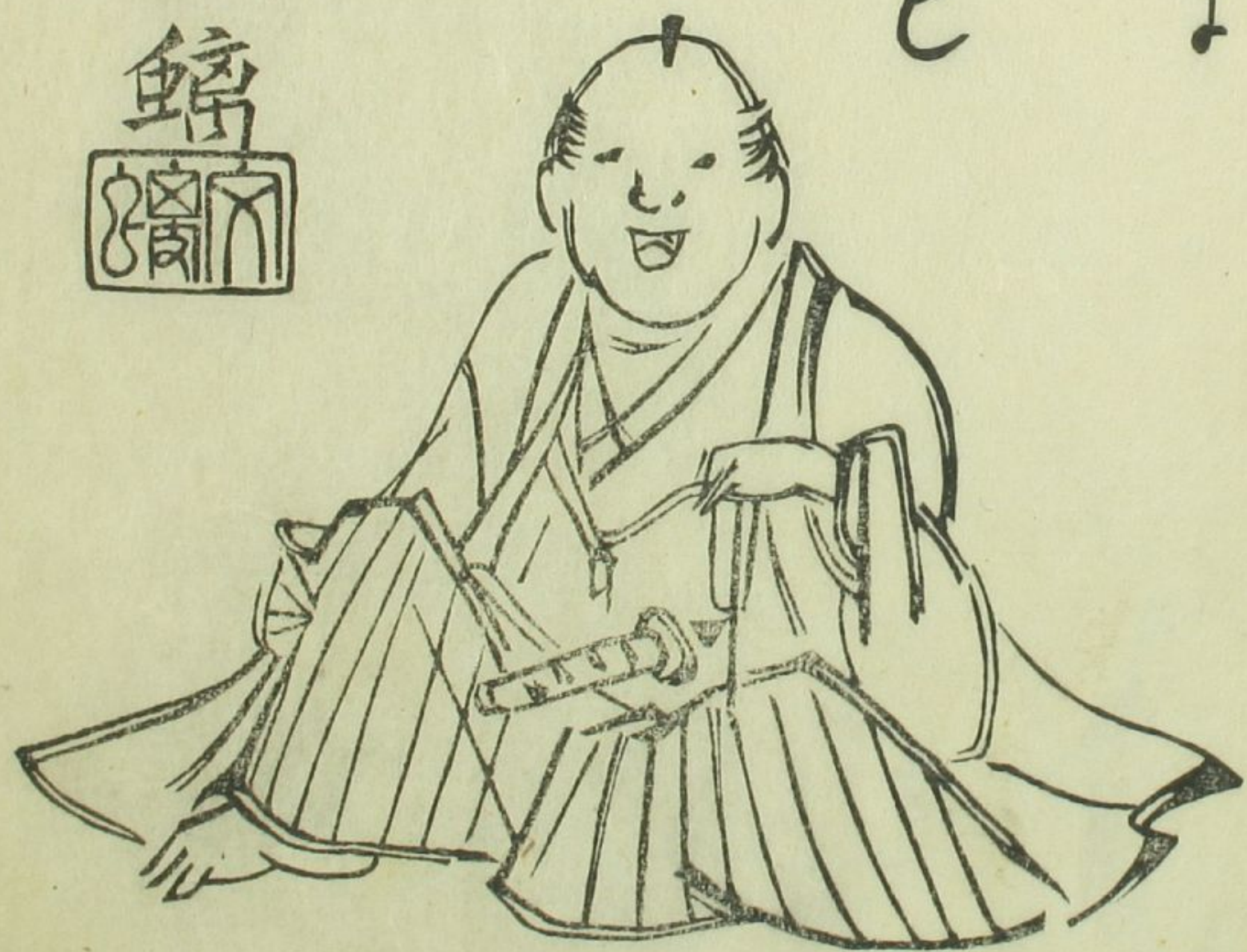
自久



さら〜たがたは

舞の多き

礼を



女
舞

百

大

うら〜しを

目くらし

年々

うら〜の祈

何々



百

十

象
海
乃

以
有
保

日
二

牛
山
一

ほ
き
寺



箱
つ
子
り

う
き
り
あ

お
の

ま
は
ら
い
ね

如
風



百

大
二

いゝ好侍

列子

車

又

之

禮客



静謐

かこ

も

場子

志道



名月也

乾坤

刀
の
つ
り

平角



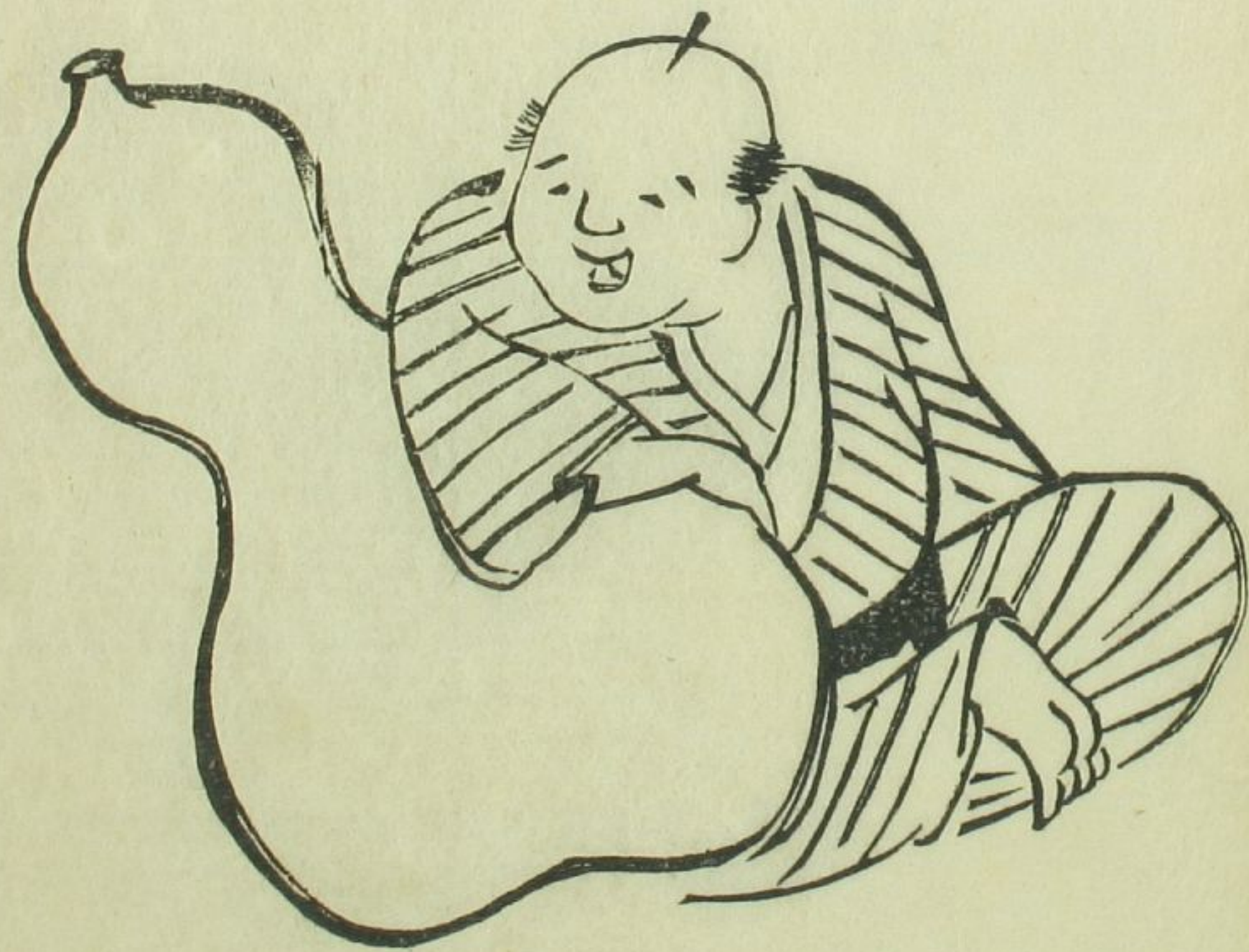
多阿子

思心

之

裕

庶仙



親と子と

まはり

湯気の香

うめうめ

月と花



百日紅

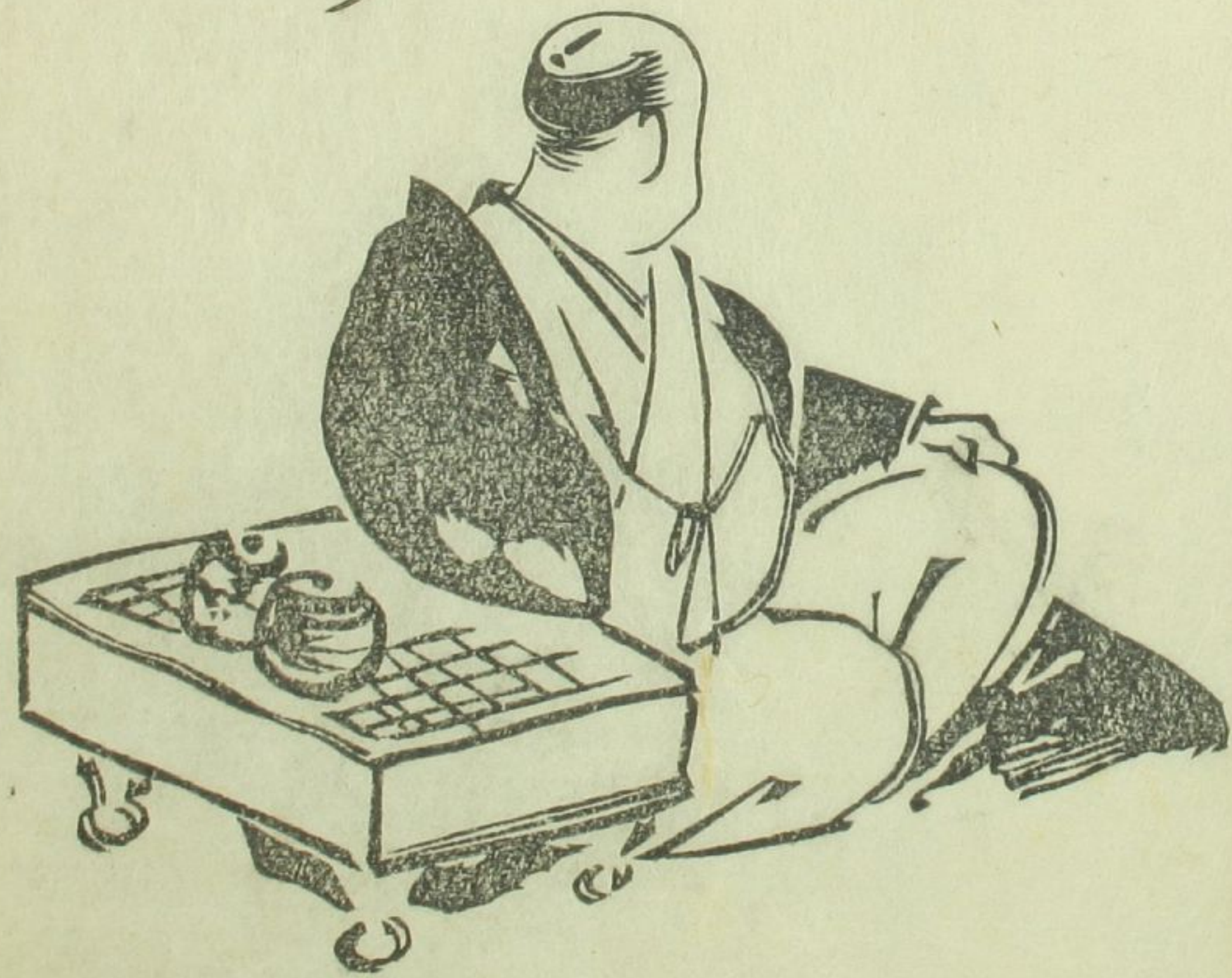
せむし

塔の

むす

り

たぬ



考
 研
 於
 様
 の
 系
 奇
 し
 ぬ
 の
 取

焚
 荳



中
 に
 夢
 見
 せ
 ら
 へ
 ば
 何
 事
 也
 多
 事
 あり



葺物也

家子

子考

親

哥

南和



後雨

おく

考

考

親あはれ



物葉や

流も

秋乃

うさ
云々

石



箱
つ
か

淀

ち
う
あ

水
の
扱

花
紅



去る負は

帝石

眼も

佛も

ア
〜



去る家と

つむ

さ〜
乃

乃
〜
茶

棟梁



あのをや

えうまを

をま

あ

さね

あな



あな

あの子

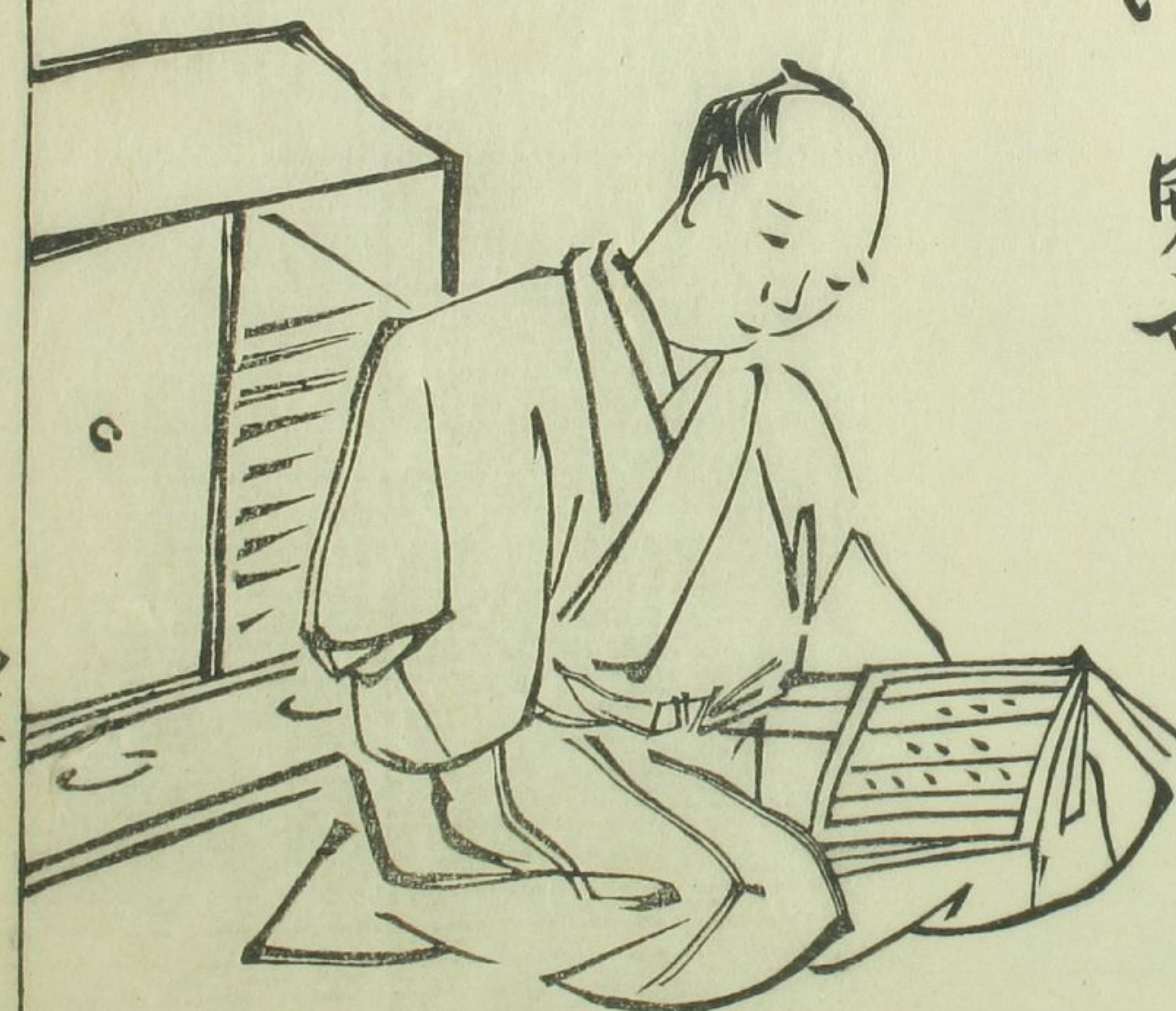
あな

あな

あな

あな





不二
手
多
秀才
風也



善子
主
有
日
雨
也

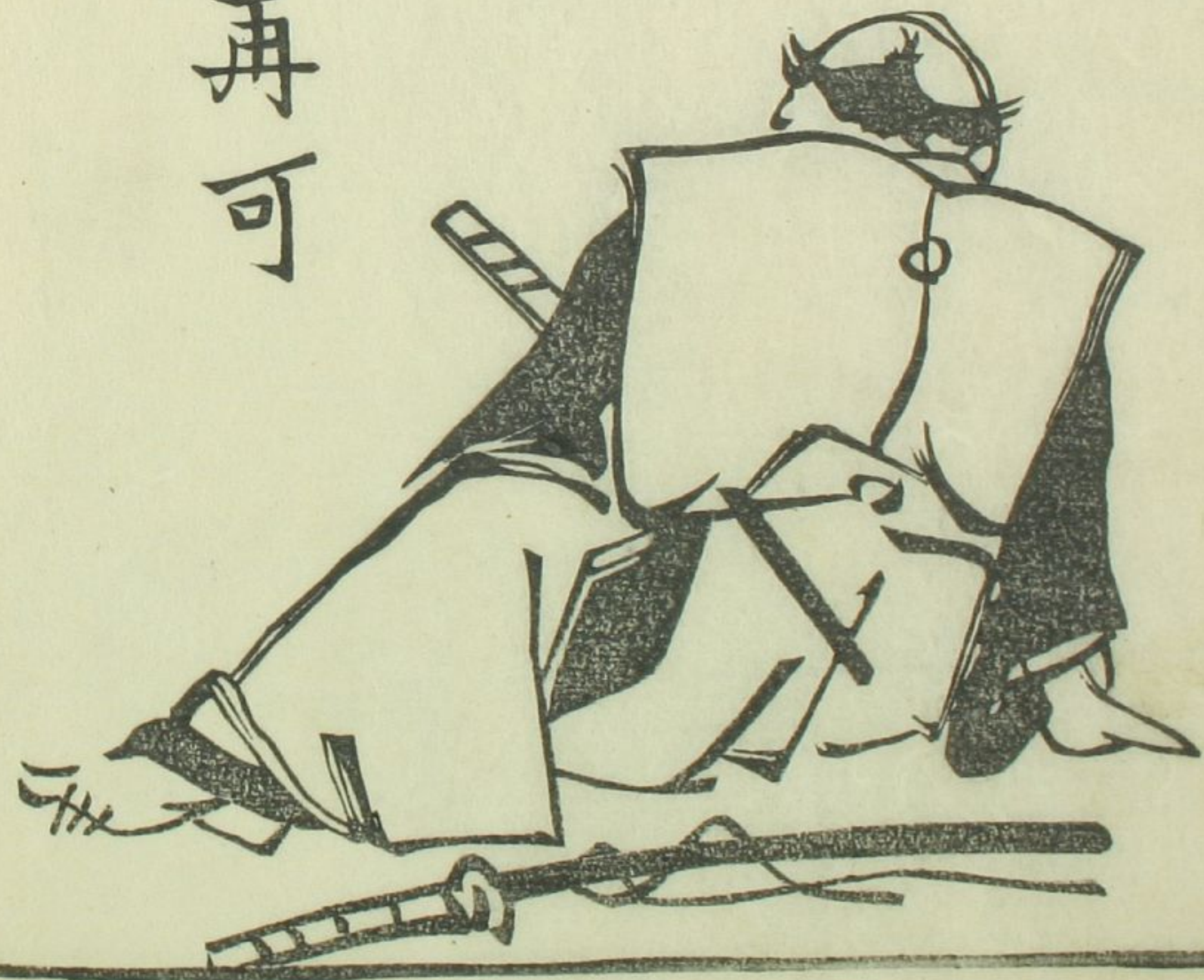
昭子あま

人乃

河あま

二月あま

再可



明月

喜あま

このあま

あま

杉あま



香取
 母好也如
 赤心
 玄
 心



日生のちきり
 赤く秋の夜の
 風二



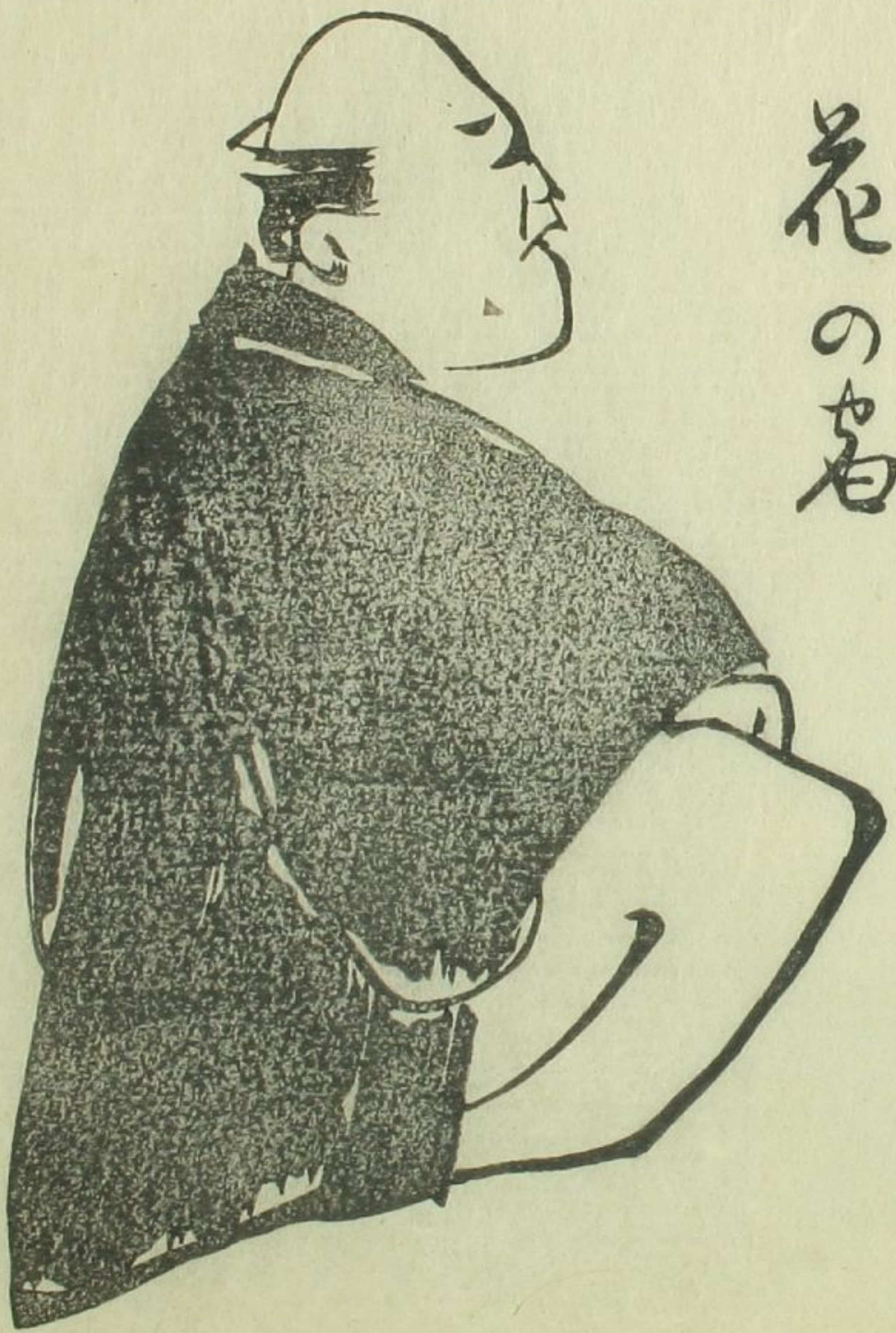
里鉤
 月夜
 月夜
 月夜
 月夜



三
 月夜
 月夜
 月夜



一十



いせうや
こゝろ
花の名

乙亥

うそふせし

佛し

くわく

おの
くわく

花笠



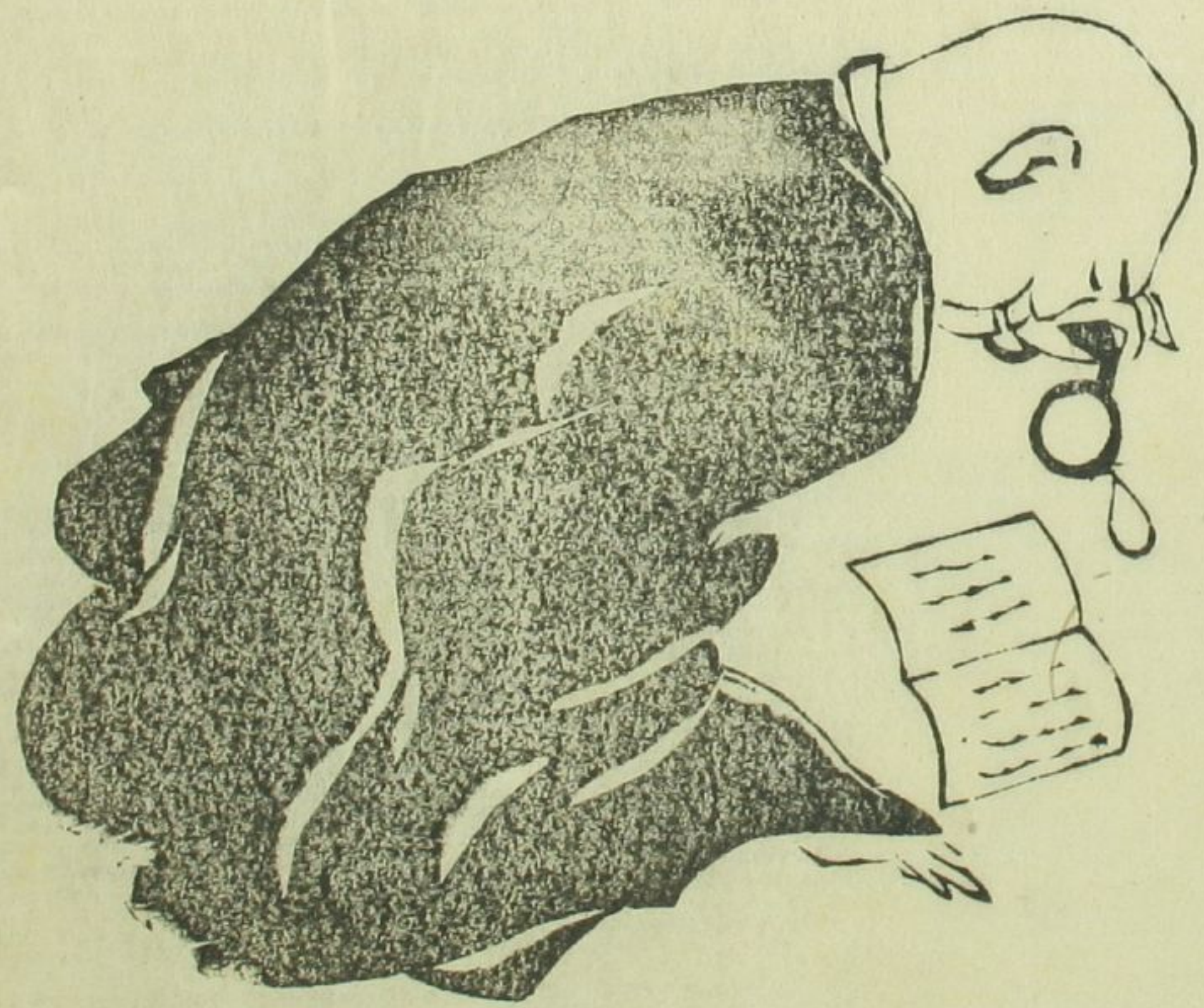
画曆

ふ

心挿

七

三子彦



持

精

海

ほ

護物



うしつゝ

つら

上野

あ

成美



崇光	武加千住之物故
士朗	尾品枇杷回古人
乙二	白石松窓 百人
蒼虬	京師芭蕉堂
素郷	南部森岡松濤舍物故
平角	同上
月居	大坂人
長糸	同上
青牛子	藤堂儀
畔李子	八戸修
完来	江戸人号雪中菴四代物故
井眉	大坂人
榛堂	京師人 桃仙堂
五明	秋田小夜菴古人
長成	江戸号免耳菴
大梅	同上
一宗	信易人

百

下

玉屑 布帛 百池 長翠 椿堂 對山 雪雄 蕉雨 多女 道彦 成美 護物 奇測 宗賀 吾長

播磨人古人
奧箱館号 雁来舎
京師人
於酒田卒
伊勢山田古人
江戸人 雪中菴 五代
大坂人 号梅室
江戸八葉物故
乙二二女
奥須賀川市京氏
於江戸卒
江戸号 复古人
東都人
大坂人
号松巢 秋田漆 俗称 岩谷 四郎 兵衛
久保田 階号 換 亦 俗名 片岡 傳一 郎 古人

小野人 其柳 五頁 句佛 仙友 雪守 月戸 蒼湖 翁峰 哥川 鶴千 不醉 如栢 歸逸 何也 夙也

久保田人号古秋園 俗称 金易 右衛門
本庄人号 江月亭 俗称 和泉屋 善太郎
羽大館号 莖菴 古人
奥弘前号 東間 俗性 谷慶 甫
大館人 曰 岩沢 作 兵衛
同上 号 半穴 俗称 藤市 左衛門
同上 俗称 岩沢 常松
弘前号 不實舎 俗称 福井 三郎 右衛門
羽花園号 杜鶴舎 鳥形氏
秋田川井村住人号 檜樹菴 俗性 櫻庭 氏
同 綴子 宿人号 農祥菴 高橋 氏
号 月窓 高橋 方三郎 綴子 人
久保田人号 弁板 亭 在 川井
俗称 田牧 氏 号 星 楓舎 秋田 漆人
土崎 漆人 中野 氏
春袖 亭 入 國 学 曰 昌 奇 俗称 越前 屋 太 右衛門
秋田 漆人

宗三 俗曰万屋周備秋田藩人
 竹子 若加人俗称竹田六郎右衛門
 香取 久保田藩号蝶家俗称酒出孫左門
 一十 号子與豐田氏
 銳支 羽能代人号酒味仙俗称熊谷要人
 花笠 同酒田人号黄梅亭俗謂伊藤四郎右門
 兩白 同麻渡人号杏園俗胜川村氏
 左牽 秋田藩号玄之办俗称金時之丞
 馬控 森岡藩号三柳舍野边地氏
 谷雄 同上俗称伊東義藏
 春水 奥五戸俗称江渡半助
 素旦 同上
 右漢 八戸人俗胜西町氏
 彩雅 赤松山人俗称古田余助
 乙彦 本庄人俗称細谷源七郎号百菊園
 乙樹 同上 同姓右馬之丞二代百菊園
 井蛙 羽金浦古人号睡松亭俗称井口清四郎

壽井 同上 号二椿亭同姓忠三郎
 哲堂 奥野边地人 号雲巖常光寺
 九菰 同上 号十符亭俗称安田藤内
 兵房 津輕鯨沢号龜亭法王寺
 其表 同上 号臨之办俗曰三傳
 和柳 同上 号陌頭每俗称楹屋権兵衛
 斯文 同上 号山昇坊廣沢寺
 知石 羽飛根人号仙極亭俗称山本莊司
 春生 羽森岡盲人釘家号玄茶
 錦酒 羽鶴形人号千歲菴俗称佐々木佐兵衛
 梅雄子 羽檜山借号霧山
 布川 奥田名部古人号也齋壽山本氏
 自之 同上 号前川舍俗称山本市兵衛
 希石 同上 通称角丸
 再可 羽籠山人号梅旭舍謂田口市十良
 有佳 同上 俗称梅沢恆藏
 雨竹 同上 俗称山田金之助

免月

支蟠

鷓坡

伊波保

藤雨

花紅

麻仙

芦角

楚荏

左母利

南和

桐木

風二

可隨

礼客

里朝

志道

羽阿仁本城号在林堂通称金七郎

同前田 通称在司兵威

庄内掇佐俗称石垣兵威号带雲舍

同平里号白瀧交俗性松浦氏

同八幡代号夜窓亭

同上 号東来菴

羽金浦人号二梅高通称加賀序市郎兵衛

同小瀧古人山田氏称藤原覺達

同麻渡人俗称児玉傳藏

酒田古人号羅久在通性蛎崎氏

同上号知岳叔名佛惠

羽三木人通称森勝市郎兵衛号觀窓

同梅佐人号松柏堂俗曰石垣兵衛治

秋田角館号日涉亭通称官崎丸兵衛

羽余目通称高橋清浦

羽大竹里号吟松交俗称松坂良石門之意

大森村号大森告俗曰櫻山莊左王門

象深之人俗称田原屋藤吉

同上 通名越後屋善兵衛

同上 通称小島藤治良

羽阿仁前田人莊司氏嫡男

木賀

林乘

号椿國亦鷓鳴菴俗称速水源一良本莊人

予旧江戸之産一名佛孫号桂山永於泉海邊

百奇談終

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

木
 乃
 乃

短歌の

由免に

はく

ひ

勢坂



生来潇洒抱負心

直に手筈碧玉林

露葉烟枝渾不俗

晴窓影落午後

影竹

具齊



